



# 没後160年記念展 高島 秋帆

高島平の  
はじまり

入館無料

2026.1.24 [SAT] ~ 3.15 [SUN]

9:30 ~ 17:00

(入館は16:30まで)

板橋区立郷土資料館 Itabashi Historical Museum



# 「高島平」の名に込められた歴史

「高島平」という地名の由来を知っていますか？

この地名は、江戸時代後期に長崎で生まれ、日本で西洋流砲術を完成させた砲術家・高島秋帆に由来します。

天保12年（1841）5月9日、江戸幕府の命を受けた高島秋帆は、現在の板橋区高島平一带にあたる武州徳丸原で、日本初となる西洋式砲術演習を行いました。鎖国下でありながら国際情勢が緊迫していた当時、この演習は幕府や諸藩に大きな衝撃を与え、西洋流砲術の導入が各地で進む契機となりました。

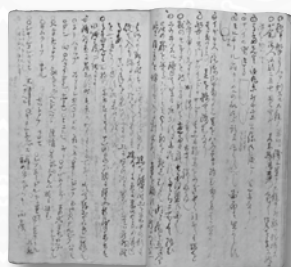
本展では、「高島平」という地名に刻まれた歴史を手がかりに、高島秋帆の生涯と徳丸原演習、そして西洋流砲術の広がりを紹介します。



## 主な展示資料



高島秋帆肖像画  
【松月院所蔵】



伝秋帆脇差 銘「天國」  
【松月院所蔵】



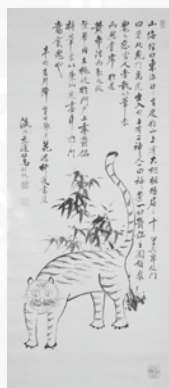
田原記聞  
【上田市立博物館所蔵】



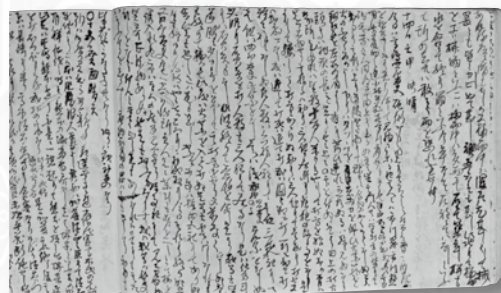
高島秋帆使用印鑑  
【荒川区立荒川ふるさと文化館所蔵】



阿蘭陀直伝高島流砲術巻  
【板橋区立郷土資料館所蔵】



猛虎図  
【長崎歴史文化博物館所蔵】



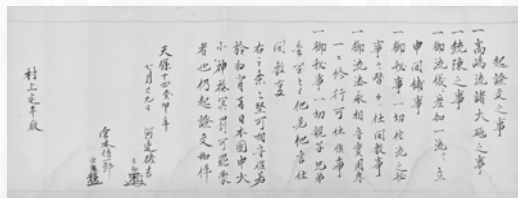
長崎紀行（井上竹逸日記）  
【神戸市立博物館所蔵】



大木藤十郎使用トンキョ笠  
【長崎歴史文化博物館所蔵】



高島秋帆大砲雛形  
【長崎歴史文化博物館所蔵】



高島流起證盟文  
【原田市博物館所蔵】

## 関連事業

### ①講演会「高島秋帆のフロンティア・スピリット」

日時 2月14日（土）  
午前10時30分から午前12時まで  
内容 砲術家高島秋帆と西洋流砲術について最新の研究を紹介  
講師 梶 輝行氏  
（横浜薬科大学教授・歴史学者）  
定員 50名（先着）  
費用 無料  
申込 往復はがきにて2月4日（水）必着

### ②火縄銃講座・洋式銃講座

日時 2月21日（土）  
午前10時30分から午前12時まで  
午後1時30分から午後3時まで  
内容 郷土資料館所蔵の火縄銃・洋式銃について実物資料を紹介  
講師 西洋流火術銃砲隊保存会  
定員 なし  
費用 無料  
申込 当日直接郷土資料館へお越しください。

### ③ギャラリートーク

日時 1月31日（土）、2月8日（日）、3月14日（土） いずれも午後2時から30分程度  
解説者 展覧会担当学芸員  
定員 各回20名（先着）  
費用 無料  
申込 当日開始30分前に受付にてお申し出ください



## 板橋区立郷土資料館

〒175-0092 東京都板橋区赤塚五丁目35番25号  
電話 03-5998-0081 FAX 03-5998-0083

ホームページ <https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kyodoshiryokan/>



### 交通アクセス

- |      |  |
|------|--|
| 徒歩   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●都営三田線「西高島平駅」下車 徒歩13分</li> <li>●東武東上線「成増駅」下車・東京メトロ「地下鉄成増駅」下車 徒歩23分</li> </ul>   |
| タクシー | <ul style="list-style-type: none"> <li>●都営三田線「高島平駅」西口または東武東上線「成増駅」北口から約5分</li> </ul>   |
| バス   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●都営三田線「高島平駅」下車 西口2番バス乗場から国際興業バス（区立美術館経由成増駅北口行）にて「区立美術館」下車 徒歩2分</li> <li>●東武東上線「成増駅」・東京メトロ「地下鉄成増駅」下車 北口2番バス乗場から国際興業バス（区立美術館経由高島平操車場行）にて「区立美術館」下車 徒歩2分</li> </ul> |

■協力機関 荒川区立荒川ふるさと文化館、上田市立博物館、神戸市立博物館、松月院、西洋流火術銃砲隊保存会、原田市博物館、長崎歴史文化博物館